

②

農地を「時価評価→リフォーム」するシステムの構築

シンコムアグリテック株式会社

提案の背景

1. つくば市、日本、海外の世界のあらゆる地域において 「農業の担い手不足」 は深刻である。その一因として 「設備としての農地」の劣化、その 「劣化度合い：リカバリーまでの道のり」 を簡単に評価できない点にある。そこで、農地を不動産のように 「時価評価する方法」 と 「リフォーム パッケージ」 を合わせて提供することで 《耕作してみたら作物が育たず 「はずれ」 だった！》 という投資が無駄になる事態を回避する。

トライアル概要

1. 農業政策課とつくば市内の耕作放棄地から トライアル圃場 を選定
2. 各種センサーの設置
3. 土壌微生物のセンシング他データ収集（筑波大学との共同研究）
4. プロトタイプ開発、β版のリリース

期待される効果・実現する未来社会

このシステムが普及することで世界の**既存農地の価値向上**が進み世代間の譲渡が円滑になる。これにより、新たな農地を開拓するための森林の伐採が減り、気候変動への具体的な対策となる。